**自動車関連産業の脱炭素化・電動化に関する協議体の運営等業務　企画提案書**

（様式第７号）

（応募者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　）

次の項目についての「企画提案書（様式自由）」を提出してください。

自動車関連産業の脱炭素化・電動化に関する協議体の運営等業務基本仕様書の「４　業務内容」に記載されている項目及び下記参考資料を参考に、企画・提案する内容を記載してください。

その際、項目を説明するために必要な資料がある場合は、別途添付してください。

また、副本には提案者の会社名、住所、氏名、社票など、提案者が類推できる表現は記載しないか、マスキングを施してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **提　案　内　容** | |
| **１　事業内容の推進** | |
|  | **⑴　業務を行うに当たっての基本方針**  （業務を行うに当たっての基本方針を記載してください） |
| **⑵　業務の実施体制**  （業務全体の管理責任者を明確にするとともに、業務ごとの責任者、スタッフを記した体制図を作成してください。なお、全体の管理責任者、業務毎の責任者については、役職、職歴等を記載した資料を作成してください。） |
| **⑶　類似事業等に関する業務実績**  （実施主体（クライアント）、実施年次、事業費、事業内容、成果を記載してください（複数記載可）。） |
| **２　企画・提案** | |
|  | **⑴　「本業務の実施方針の提案」に関すること**  （本業務の目的及び令和５年度までの協議体結果や、急激な脱炭素化や電動化に対する世界の潮流、各国の自動車メーカーの戦略、地域の自動車メーカーの方針等を踏まえ、受注者が本業務を行うに当たっての実施方針を提案してください。） |
| **⑵　「協議体の運営」に関すること**  （協議体の実施方針を踏まえた上で、「地域自動車サプライヤの事業拡大モデルケースの創出」に向けて、個社の事業計画作成の実施内容やスケジュールを具体的に記載してください。また、グループワークの実施方法及びメンバー間の連携や協業の可能性の模索など、前向きな取組を進めるための適切かつ円滑な協議が行える工夫を具体的に記載してください。 |
| **⑶　「サプライヤの課題・ニーズ調査」に関すること**  （発注者が所有するサプライヤリストに掲載されている企業に対して、地域特有の脱炭素化・電動化の進展による影響や課題・ニーズ調査を行うに当たって、下記を参考に調査の考え方や調査方法、調査期間などを具体的に提案してください。なお、サンプル数はグループワーク参加企業を含め最低１００社以上とします。）  【参考】発注者が所有するサプライヤリスト  マツダ株式会社を頂点とした１次～４次下請けの関係にある製造業者であって、本社所在地が広島広域都市圏域内にある企業５０３社  ※リストデータについては受託者決定後に提供します。   |  | | --- | | （収録項目）  商号（カナ・漢字）、郵便番号、所在地、電話番号、産業分類、創業年月又は設立年月、決算年月※、売上高※、利益※、資本金、従業員数、株主公開区分、証券（株式）コード、株主名称、事業所数、取引銀行、仕入先、販売先、（信用度）評点、代表役職名、代表氏名、生年月日、役員役職、役員氏名（※は３期分のデータ） | |
| **⑷　「支援施策の提案」に関すること**  （上記⑴で提案した実施方針と連動して、今後、本市が実施すべき自動車関連産業への支援施策を実施していくための本市に対する提案・提言に関する工夫を記載してください。） |
| **⑸　「その他」に関すること**  （本業務に対し、より効果的となる独自提案があれば、取組の内容、方法、期待できる効果等について提案してください。） |
| **３　経費の内訳** | |
|  | **⑴　経費の内訳**  （本業務に係る経費について、内訳とともに記載してください。） |

【参考資料】

・　参考資料１　委託業務概要

・　参考資料２　令和４年度自動車関連産業の脱炭素化・電動化に関する協議体の運営等業務報告書

・　参考資料３　令和５年度自動車関連産業の脱炭素化・電動化に関する協議体の運営等業務報告書

・　参考資料４　令和５年度自動車関連産業の脱炭素化・電動化の進展による影響についてのアンケート集計結果